

各学会 御中

平素より当チームの活動にご協力下さりまして誠にありがとうございます。
国立遺伝学研究所 ABS 学術対策チームでございます。

この度、2020 年度 ABS オンラインセミナーを下の通り開催する運びとなりました。
お忙しいところ大変恐縮ではございますが、貴学会にもご関係がおありかと存じますので、
会員の皆様方にご周知下さいますよう宜しくお願い申し上げます。
チーム一同、皆様方のご参加をお待ちしております。

○2021 年 2 月 12 日(金) 17 時～18 時 30 分予定

2020 年度第 11 回 ABS オンラインセミナー「国際 ABS ワークショップ：カメルーン遺伝資源の取得と利用」((同時通訳あり))

演題：Implementation of the Nagoya Protocol on Access to Genetic Resources and Fair and Equitable Sharing

of Benefits in the Republic of Cameroon(仮)

Dr. Aurélie Taylor Patience DINGOM (カメルーン共和国の ABS ナショナルフォーカルポイント)

カメルーンの魅力と遺伝資源アクセスの現状

二村 聡 先生

参加登録：http://nig-chizai.sakura.ne.jp/abs_tft/2021/01/29/11th_abs_workshop2020_1/

○2021 年 2 月 25 日(木) 14 時～15 時 30 分予定

2020 年度第 13 回 ABS オンラインセミナー「国際 ABS ワークショップ：東ティモールの生物多様性と遺伝資源」((同時通訳あり))

演題：Biodiversity and genetic resources of the Democratic Republic of Timor-Leste (仮)

Mr. Marcal Gusmao (東ティモール共和国の ABS ナショナルフォーカルポイント)

東チモールの魅力と遺伝資源アクセスの現状

二村 聡 先生

参加登録：http://nig-chizai.sakura.ne.jp/abs_tft/2021/02/04/13h_abs_workshop2020-2/

○2021 年 3 月 4 日(木) 14 時～15 時予定

2020 年度第 14 回 ABS オンラインセミナー「名古屋議定書の国内措置(ABS 指針)への対応」

演題：名古屋議定書に関わる ABS 指針への対応について

三宅 里奈 様 (環境省 自然環境局 自然環境計画課 生物多様性主流化室 室長補佐)

参加登録：http://nig-chizai.sakura.ne.jp/abs_tft/2021/01/20/12th_abs_workshop2020/